

# 町の借金(町債)は減り、貯金(基金)は増えました

区分	平成23年度	平成24年度	比較
借金	48億5700万円	48億2900万円	減 2800万円
貯金	23億200万円	24億7800万円	増 1億7600万円

議会が役場に対し  
意見を言いました



## 町税の徴収率向上 と 的確な予算執行を

### 【議会の意見です】 決算特別委員長の報告

歳入 ⇒ 町税のさらなる徴収率の向上とともに、  
不納欠損等の抑制に努めること

歳出 ⇒ 精度の高い予算編成と的確な予算執行を  
行い、不用額の発生抑制に努めること

※1 不納欠損：債務者が死亡し相続人がいない場合や、時効が成立して徴収ができないこと

※2 不用額：予算額と実際に支出した額との差額

## 【監査委員の意見】

区分	歳出(決算額)	監査委員の意見要旨
一般会計	54億3442万円	不用額が増加しており、早い時点で減額補正を
特別会計	国民健康保険事業	9億9869万円 保険税について引き続き徴収強化の取り組みを
	簡易水道事業	827万円 指摘なし
	住宅新築資金等貸付事業	1542万円 収入未済額が多く、法的措置を含めた対策を
	公共用地先行取得事業	1万円 指摘なし
	公共下水道事業	2億9437万円 収入未済額が多く、収納の向上を速やかに
	農業集落排水事業	3億9272万円 接続率が低いのでアップに向けた努力を
	介護保険事業	9億8406万円 収入未済額の縮減を
	介護保険サービス事業	8786万円 指摘なし
	後期高齢者医療	8446万円 指摘なし
水道事業会計	収益的収支 6486万円	有収率の向上対策を
病院事業会計	収益的収支 17億5374万円	未収金の徴収方法に工夫し、組織的な取り組みを

私たちもしっかり  
予算の使われ方を  
チェック  
しています



監査委員 小林 新  
監査委員 徳永英太郎  
(議会選出)  
監査委員 中澤 一博  
(議会選出) (注)

(注) 水道と病院の事業会計は前議員の任期中に監査を行っています。

※収益的収支：日々の事業に必要な経費

## 陳情の審査結果

(全員一致)

件名	陳情者(提出者)	審査結果
少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書採択を求める陳情書	鳥取県教職組合東部支部長 棚田 厚 鳥取県高等学校教職員組合東部支部長 松本 憲幸	陳情の趣旨を認め「採択」 (国に意見書を提出)
年金2.5%の削減中止を求める陳情	全日本年金者組合 鳥取県本部委員長 増田 修治	物価スライドに合わせているものなので「不採択」
陳情書 (真鹿野口国道53号線の見通し悪さ)	那岐財産区議会議長 小谷 博明 智頭地区交通安全協会那岐支部長 川本 善造	陳情の趣旨を認め「採択」